

熊本のおじいちゃんへ

呉市立広小学校五年 山本 和奏

私のおじいちゃんには熊本県に住んでいます。農家ではないけれど、いつも熊本のお米を送ってくれるので、私は毎日熊本産のごはんを食べています。

私は二才まで熊本に住んでいました。私が広島に帰ってきた後、熊本では、とても大きな地しんが起きました。

去年熊本へ行きました。とき、車でいるいるな所へ行きました。そのときおじいちゃんが、いつも送っているのはこの辺りのお米だよ。と教えてくれました。益城郡という所で、地しんの被害が大きかった町です。十月だったので、いねかり前で、田んぼが黄色くなっています。とてもきれいでした。

（あんな大きな地しんがあったのに、こんなにお米ができてすごいな）と思いました。

おじいちゃんが送ってくれるお米はとてもおいしいです。

おじいちゃんにはげん米を送ってくれるので、
せい米したてのごはんは特においしいです。
「お米ありがとう。おいしいよ。」
とお礼の電話をすると、
「よかった。しっかり食べなさい。」
と言ってくれます。

熊本のおじいちゃんとはなかなか会えない
けど、しっかり食べて元気に過ごして、成長
したすがたを見てもらいたいです。

そして今年はお母さんのうめぼし作りを
手伝いました。

前はひいおばあちゃんがつけていたうめを
もらいに行きました。うめの木は大きくて、
高えだはさみを使ってえだを切りました。う
めの実はぶどうみたいなつき方をしていまし
た。弟といっしょにとりました。楽しかった
です。

（この青くてかたい実がうめぼしになるの？）
と思っていたけど、今では真っ赤になっ
てすかりうめぼしです。

うめぼしはすっぱくて苦手だったけど、味
見してみたらおいしく感じました。

今年の夏もとても暑くて、お父さんが

「熊本のおじいちゃんが元気がない」。

と言っていたので、うめぼしが食べごろにな
たら送ってあげたいと思います。

おいしくて体に良いものを食べて、ずっと
元気でいてほしいです。

私も早く、熊本のお米とうめぼしをいっしょ
に食べてみたいです。